

…神武天皇御宇、其後に天富命沃壤國を撰み、上總下總、安房の國に麻苧を殖るゑ給ふ、是より東國に蕃茂して、今の世に至りて、青苧東國より來り商賈する處、…

…苧草は神武天皇御宇天の富のみこと、土地を撰み給ひ、東國總州に始て植ゑ給ひしより、其國を總「ふさ」の國と名付し也、委は國史、風土記等に見えたり、今の代に至ても、苧草はたゞ出羽國最上、山形、米澤の産物として、他國には生育「そだち」難し、是全く風土の自然なれば、…

奈良さらし 月ヶ瀬村教育委員会 一部抜粋

…明治維新で決定的な打撃を受け、…

…従来の奈良晒は、苧麻手紡糸を使用した苧麻織物が中心であつたが、次第に大麻糸を使用するようになり、明治末年には、大半が大麻手紡糸によるものとなり…

…中川政七氏（一八七二～一九五四）は原料の大麻を、山形や福島のあたりから仕入れ、これを奈良市東部の山間、狭川、須川、大柳生、坂原へと、田原、東山北野、或は福住、神野山周辺の農家婦女の副業に苧うみを依頼し、…